

The Japan Association of Radiological Technologists  
ネットワーク・ノウ

# Network Now

2018 No.512

# 8 / 1

JART情報  
http://www.jart.jp

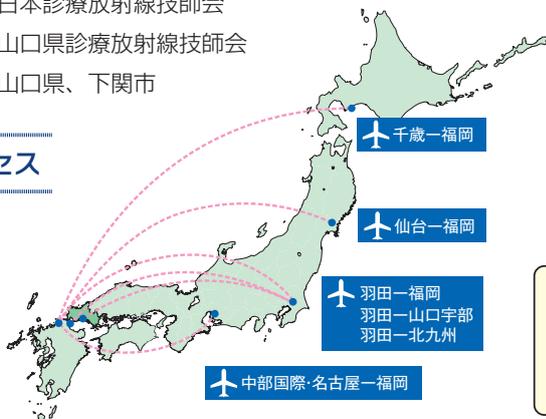
発行所 公益社団法人日本診療放射線技師会  
〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1  
世界貿易センタービル31階  
TEL. 03-5405-3612 FAX. 03-5405-3613



## 第34回日本診療放射線技師学術大会 第6回アジア放射線治療シンポジウム 開催概要

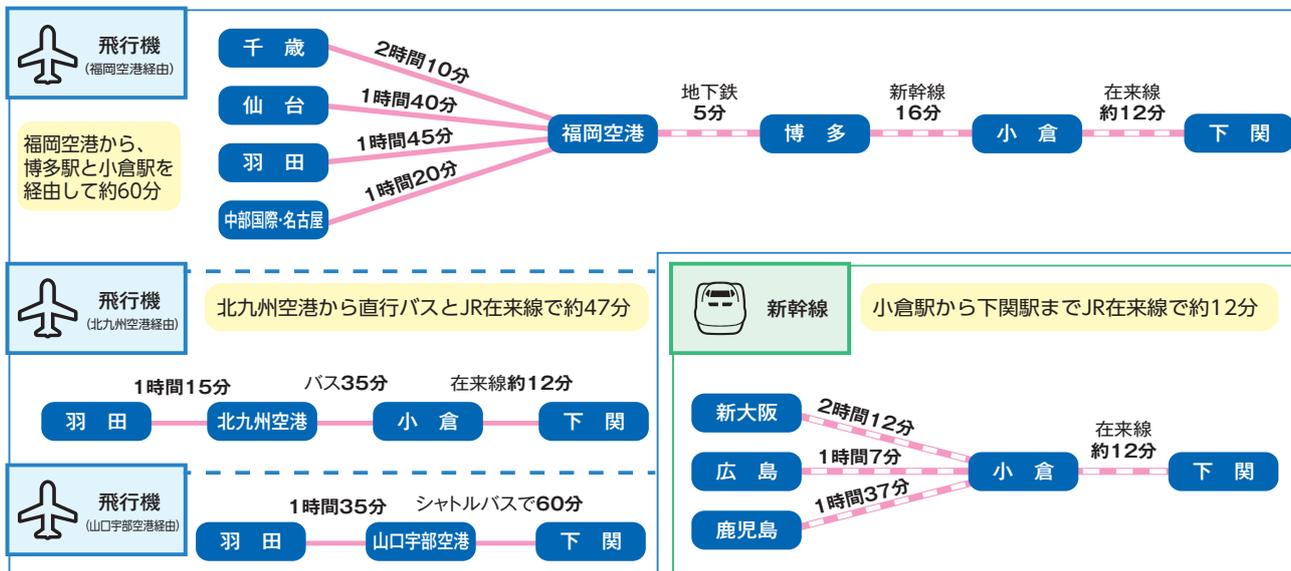
- 大会名：第34回日本診療放射線技師学術大会／第6回アジア放射線治療シンポジウム
- テーマ：国民と共にチーム医療を推進しよう 一時代の潮流を見極める一
- 会期：平成30年9月21日(金)～23日(日・祝)
- 会場：海峡メッセ下関(〒750-0018 山口県下関市豊前田町3-3-1)  
下関市生涯学習プラザ(〒750-0016 山口県下関市細江町3-1-1)
- 主催：公益社団法人日本診療放射線技師会
- 共催：一般社団法人山口県診療放射線技師会
- 後援：厚生労働省、山口県、下関市

### 下関への交通アクセス



**【飛行機ご利用の場合】**  
山口宇部空港、福岡空港、北九州空港をご利用ください

**【新幹線ご利用の場合】**  
上り、下りともに小倉駅で下車、下関へはJR在来線のご利用が便利です。新下関駅は通常「こだま」のみが停車します



第34回日本診療放射線技術師学術大会・第6回アジア放射線治療シンポジウムプログラム

9月21日(金) ◆大会一日目

Table for 9月21日(金) ◆大会一日目. Columns: 会場名, 会館, 階, 室名, 8:30, 9:00, 9:30, 10:00, 10:30, 11:00, 11:30, 12:00, 12:30, 13:00. Rows include 第1-7会場, ハンズオンセミナー会場, サーベイ会場, and 示説会場.

9月22日(土) ◆大会二日目

Table for 9月22日(土) ◆大会二日目. Columns: 会場名, 会館, 階, 室名, 8:30, 9:00, 9:30, 10:00, 10:30, 11:00, 11:30, 12:00, 12:30, 13:00. Rows include 第1-7会場, ハンズオンセミナー会場, and 示説会場.

9月23日(日・祝) ◆大会三日目

Table for 9月23日(日・祝) ◆大会三日目. Columns: 会場名, 会館, 階, 室名, 8:30, 9:00, 9:30, 10:00, 10:30, 11:00, 11:30, 12:00, 12:30, 13:00. Rows include 第1-7会場, and 示説会場.





## JIRA新会長来訪される

平成30年6月27日（水）、一般社団法人日本画像医療システム工業会（JIRA）の新会長に就任した新延晶雄氏、新業務執行理事の稲葉 潔氏、参与の木村 達氏、事務局長の森 雅嗣氏が本会事務所を訪れ、JIRAの新執行体制について報告があった。医療放射線の適正管理に関する検討会や診療報酬関連などについて、今後も引き続き協力していくことが確認された。



JIRA新会長の新延晶雄氏  
（写真右）と共に

## 第6回医療放射線の適正管理に関する検討会 開催される

平成30年6月8日（金）、厚生労働省共用会議室において医療放射線の適正管理に関する検討会が開催された。

今回で第6回となる検討会であり、本会からは小田正記理事が構成員として出席し、中澤靖夫会長、木村由美専門職が随行者として参加した。

今回は(1)医療被ばくの適正管理のあり方について(2)未承認放射性薬物について(3)これまでの議論の整理——が議事として審議された。

(1)については、医療被ばくの適正管理に関して、省令に決めていくという本検討会の結論を踏まえて事務局からの具体的な提案を審議した。現状の規則に定める安全管理体制は①院内感染対策②医薬品に係る安全管理③医療機器に係る安全管理④高難度新規医療技術等——があり、新たに5番目として「医療放射線に係る安全管理」を設置すること。そのためには①医療放射線の安全管理責任者の配置②医療放射線の安全管理のための指針の策定③放射線従事者等に対する医療放射線に係る安全管理のための職員研修の実施④医療放射線による医療被ばくに係る安全管理のために必要とな

る線量管理・線量記録の業務の実施、その他医療放射線による医療被ばくに係る安全管理のために必要となる方策の実施——について検討を行った。現時点では、平成32年4月施行を目指しており、今後も継続的に検討を進めていくことが話し合われた。

(2)では、診療用放射線照射器具を永久的に挿入された患者の退出及び挿入後の線源の取扱いに関する指針が改正されることが決定した。

(3)では、過去5回にわたる検討会での論点の整理と今後の検討事項を整理した。また今後議論したい検討事項についての問いがあり、小田理事より「エックス線撮影室内での撮影操作」について問題提起し、医療現場からの意見として、今後、議論される見込みである。

これまでの検討会の内容ならびに今後の検討会の動向については、厚生労働省のホームページをご確認いただきたい。  
(<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-isei.html?tid=436723>)

## 義援金募集について（平成30年7月豪雨）

このたびの西日本を中心とした記録的な豪雨により、犠牲となった方々に悔やみ申し上げるとともに、被害に遭われた全ての皆さまに心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を願い、本会では義援金を募集しております。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

- 義援金取扱口座 ※金額はいくらからでも結構です
- 銀行名：りそな銀行 芝支店 普通口座 1569223
- 口座名：公益社団法人日本診療放射線技師会 支援金受付

# 放射線被ばく相談員フォローアップセミナー 開催報告

平成30年6月10日(日)午前9時より、本会講義室で放射線被ばく相談員フォローアップセミナーが開催された。本セミナーは、主に放射線被ばく相談員認定者のブラッシュアップのために企画され、今回が初めての開催であったが、全国より48人の方々にご参加いただいた。

講義内容は、医療被ばく安全管理委員会の諸澄先生より、本会の放射線被ばく個別相談センターへ寄せられた相談事例の紹介、対応方法の解説の他、放射線被ばく相談員や医療被ばく低減施設認定に期待すること、また国として今後の医療被ばく管理の動向などが紹介された。



次に「確率的影響に 대응する」と題して、放射線被ばくの影響の一つである発がんを心配する相談への手法として、Solution Focus Approachが紹介された。講師は、Solution Focus Approachを被ばく相談に導入した第一人者である医療被ばく安全管理委員会の地主先生をお呼びした。Solution Focus Approachとは、問題の原因(過去)を分析するのではなく「どのようになった時に問題を意識しないか」という未来イメージを創造する過程を重視し、これからの具体的な行動を変化させるように導くプロセスである。被ばくは発がんの原因の一つではあるが、被ばく後に必ず発がんするわけではないこと、また発がんの原因などの情報を共有し、未来においてその知識を生かすことができることを目標とする。

このSolution Focus Approachは、発がんを心配する被ばく相談へのアプローチとして、現在、最も注目されている。



午後からは大分県立看護科学大学の小嶋先生より「がん」をテーマに、遺伝子レベルで生物学の基礎知識から放射線による遺伝子への作用など、多岐にわたる内容であった。特に、確率的影響に関してさまざまなデータを紹介し、理論的に解説していただいた。またLNT仮説を理論的根拠に基づいて説明するなど、被ばく相談に携わる診療放射線技師として知っておくべき内容ばかりであった。



朝から夕方までの長時間に及ぶセミナーにもかかわらず、受講者の熱心な姿勢から放射線被ばく相談への関心の高さがうかがえた。(文責：放射線被ばく相談員分科会 会長 小松裕司)

## 事務局長人事異動

野村俊正事務局長の退任に伴い、平成30年7月1日付で  
上島 隆氏が後任の事務局長として就任することとなり、  
7月2日(月)に辞令交付式が執り行われた。



INFORMATION

## 医療被ばく低減施設認定取得セミナー 開催報告

本セミナーは、医療被ばく低減施設の普及を目的とする事業として、昨年まで開催していた「実践医療被ばく線量評価セミナー」「被ばく線量適正化講習会」を踏襲し、「医療被ばく低減施設認定」の取得に傾向した内容で企画した。

本年、第1回は平成30年6月23日（土）に茨城県立医療大学をお借りして、95人のご参加を頂いた。当初80人の定員で募集を開始したが、募集開始数日で定員を超えたため、急きょ教室の変更をお願いして100人まで増枠したが、すぐに定員となる盛況であった。

医療被ばく線量の最適化については、国連機関や日本学術会議、医療被ばく研究情報ネットワークなどでの活動が活発になっている背景に加え、平成30年度診療報酬改定や4月27日と6月8日の厚生労働省の決定事項など、被ばく線量管理が注目されていることがうかがえる。

セミナーでは「医療被ばく低減施設認定」取得の重要性や実際に取得した施設での課題や経験を共有した後、線量評価方法や線量評価ソフトに関し、当委員会および開発に携わられた先生方よりソフトの理論や使用に際しての注意事項などをご教示いただいた。EPD（Estimation of Patient Dose



in diagnostic X-ray examination) や WAZA-ARI v2は無料で使用できるため、ソフトの長所や短所を正しく理解することで、被ばく線量評価や放射線防護の最適化には強力なツールとなる。最後の講義では、実際に訪問審査を行っているチーフサーベイヤーより、審査基準や注意点および審査時に指摘が多い項目についての解説がディスカッションを交えて行われた。プログラムの詳細は会誌4月号をご参照いただきたい。

冒頭にも記したが、公的機関より医療における放射線利用の正当化および放射線防護の最適化の重要性が提言されており、医療現場での実践と医療放射線に関わる者への教育など、施設としての取り組みが重要となることは容易に想像できる。当該認定は診療放射線技師が中心となり施設全体での取り組みが重要となる「施設認定」である。放射線利用の正当化および放射線防護の最適化の推進は診療放射線技師の責務と捉え、施設認定取得に挑戦してくださることを願う。

（文責：医療被ばく安全管理委員会 鈴木賢昭）



## 本会への入会手続きについて（お知らせ）

ホームページからでも、書類でも・・・本会への入会は、次のいずれかの方法によりお手続きいただけます。

- ① 本会ホームページ（<http://www.jart.jp>）から“新規入会はこちらから”をクリック
- ② 書類のご提出

書類のご提出によるお手続きの場合は「申込書」を本会事務局までご請求ください。

TEL：03-5405-3612 E-mail：info@jart.or.jp

ぜひ周りの非会員の方に、お知らせください。



INFORMATION

## 都道府県(診療)放射線技師会会長および事務所一覧

技師会名	会長	郵便番号	住所	電話番号
一般社団法人北海道放射線技師会	富田 伸生	064-0823	札幌市中央区北三條西29-3-2	011-643-2713
公益社団法人青森県診療放射線技師会	船水 憲一	030-0803	青森市安方2-17-15-802 ライオンズマンション新町通	017-763-0931
一般社団法人岩手県診療放射線技師会	村上 龍也	028-3603	紫波郡矢巾町西徳田5-20-70	019-698-2155
公益社団法人秋田県診療放射線技師会	豊嶋 英仁	010-1106	秋田市太平山谷字中山谷247-32	018-838-3231
公益社団法人宮城県放射線技師会	立花 茂	983-0824	仙台市宮城野区鶴ヶ谷3-4-15	022-388-3777
一般社団法人山形県放射線技師会	児玉 潤一郎	990-9585	山形市飯田西2-2-2 山形大学医学部附属病院 放射線部内	023-628-5788
公益社団法人福島県診療放射線技師会	新里 昌一	960-8157	福島市蓬萊町7-13-5	024-529-7238
一般社団法人新潟県診療放射線技師会	笠原 敏文	950-0822	新潟市東区新岡山2-1-18	025-257-2255
一般社団法人栃木県診療放射線技師会	小黑 清	320-0032	宇都宮市昭和1-3-10 栃木県庁舎西別館4F 404号室	028-625-7979
公益社団法人茨城県診療放射線技師会	川又 誠	310-0851	水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館5F	029-243-6747
一般社団法人群馬県診療放射線技師会	後閑 隆之	371-0022	前橋市千代田町1-7-4 群馬メディカルセンター本館5F	080-8709-5978 (技師会携帯)
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会	田中 宏	331-0812	さいたま市北区宮原町2-51-39	048-664-2728
一般社団法人千葉県診療放射線技師会	千葉 政昭	260-0843	千葉市中央区末広3-24-9 セザール蘇我102	043-264-9101
公益社団法人東京都診療放射線技師会	篠原 健一	116-0013	荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号室	03-3806-7724
公益社団法人神奈川県放射線技師会	大内 幸敏	231-0033	横浜市中区長者町4-9-8 ストーク伊勢佐木一番館501	045-681-7573
一般社団法人山梨県診療放射線技師会	佐野 尚樹	400-0035	甲府市飯田2-19-7	055-235-7553
一般社団法人長野県診療放射線技師会	大塚 亨	390-0847	松本市笹部1-3-7 GBオフィス102号	0263-87-7778 (事務所電話ボイスワープで会長へ転送)
公益社団法人石川県診療放射線技師会	川嶋 政広	920-0293	河北郡内灘町大学1-1 金沢医科大学病院 中央放射線部内	076-286-3511
公益社団法人富山県診療放射線技師会	石浦 幸成	930-0115	富山市茶屋町225-2	076-429-7575 (富山県健康増進センター:会長勤務先)
公益社団法人福井県診療放射線技師会	山崎 巖	918-8223	福井市河水町14-30 道内装飾ビルC棟西1F	0776-57-0696
公益社団法人静岡県放射線技師会	山本 英雄	420-0064	静岡市葵区本通1-3-5 フェリス本通202	054-251-5954
公益社団法人愛知県診療放射線技師会	近藤 裕二	467-0807	名古屋瑞穂区駒場町5-12-5 ハイライズ瑞穂2-C	052-851-5571
公益社団法人岐阜県診療放射線技師会	小野木 満照	500-8384	岐阜市数田南3-5-23 503号	058-272-0082 (TEL/FAX)
一般社団法人三重県診療放射線技師会	界外 忠之	514-0004	津市栄町3-269 富士屋ビル2F	059-225-1491
公益社団法人滋賀県放射線技師会	古山 忠宏	520-8511	大津市長等1-1-35 大津赤十字病院 放射線部内	077-522-4131 (内線2203)
公益社団法人京都府放射線技師会	河本 勲則	604-8472	京都市中京区西ノ京北壺井町88-1 二条プラザ1F	075-802-0082
公益社団法人奈良県放射線技師会	水野 吉将	636-0302	磯城郡田原本町宮古404-7 奈良県健康づくりセンター内	0744-34-1121
一般社団法人和歌山県放射線技師会	川合 久之	641-0011	和歌山市三葛247-1 KMビル2F	073-422-4171 (内線1453)
公益社団法人大阪府診療放射線技師会	田中 貫志	543-0018	大阪市天王寺区空清町8-33 大阪府医師協同組合東館5F	06-6765-0301
公益社団法人兵庫県放射線技師会	清水 操	650-0022	神戸市中央区元町通5-2-3-1011	078-351-5172
公益社団法人岡山県診療放射線技師会	大野 誠一郎	700-0867	岡山市北区岡町16-10-201	086-235-1313
公益社団法人広島県診療放射線技師会	今田 直幸	732-0826	広島市南区松川町1-15 ポエム松川303	082-263-7753
一般社団法人鳥取県診療放射線技師会	大久保 誠	680-0845	鳥取市富安2-94-4 鳥取県保健事業団健診センター内	0857-23-4841
一般社団法人島根県診療放射線技師会	山田 正雄	690-0332	松江市鹿島町佐陀本郷133-2	0852-33-7251
一般社団法人山口県診療放射線技師会	三輪 光良	753-0814	山口市吉敷下東3-1-1 山口県総合保健会館3F	083-923-1120
一般社団法人徳島県診療放射線技師会	藤原 良介	770-0855	徳島市新蔵町3-80 徳島県東部保健福祉局 徳島保健所 疾病対策担当	088-602-8907
一般社団法人香川県診療放射線技師会	門田 敏秀	760-0080	高松市木太町2367-1	087-862-2626
公益社団法人愛媛県診療放射線技師会	茂木 大志	790-0825	松山市道後樋又8-29 メゾンド・ルー道後樋又403号	089-989-4941
公益社団法人高知県診療放射線技師会	巴 昭彦	780-0850	高知市丸の内1-7-45 高知市総合あんしんセンター2F	088-872-4585
公益社団法人福岡県診療放射線技師会	中村 泰彦	812-0054	福岡市東区馬出4-10-1 ナースプラザ福岡内	092-631-1184
一般社団法人佐賀県放射線技師会	柿本 信二	840-8571	佐賀市嘉瀬町中原400 地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 放射線部門内	0952-28-1198
一般社団法人長崎県診療放射線技師会	福田 徹	852-8501	長崎市坂本1-7-1 長崎大学病院 医療技術部 放射線部門	095-819-7435
公益社団法人大分県放射線技師会	江藤 芳浩	870-0844	大分市大字古国府1155-1 株式会社マイダスコミュニケーション内	097-574-7625
一般社団法人熊本県放射線技師会	西小野 昭人	861-8528	熊本市東区長嶺南2-1-1 日本赤十字社熊本健康管理センター 放射線課内	096-386-1388
一般社団法人宮崎県放射線技師会	竹下 晋司	880-0902	宮崎市大淀3-5-18 南宮崎駅前ビル2F	0985-51-5860 (留守番電話対応)
公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会	太田原 美郎	892-0861	鹿児島市東坂元4-28-11	099-248-0028
一般社団法人沖縄県放射線技師会	長野 篤	901-2104	浦添市当山2-5-11-103	098-942-1375

\* の部分につきましては、昨年度より変更となっています。

## 本会の動き

## 定款改正・諸規定見直し委員会より

定款には設立当初の目的と事業のみならず、将来予想される事業も含めて記載されている。またその後の法律改正や業務拡大など、時代の趨勢<sup>すうせい</sup>に合わせて変更の必要性が生じる。そのため定款改正・諸規定見直し委員会は、現行定款や諸規定に、本会の組織や活動が正確に明文化され、会員の不利益とならないように会員の権利と義務が平等に担保されるよう検討することを目的としている。

昨年は委員会を7回開催し、定款と17種の規定およびその細則について検討を行い、理事会に答申した。1つの規定に2時間以上も時間を要することもあり、毎回4時間程度の会議を行っている。一昨年は最長7時間にも及んだこともあり「ブラック委員会」と揶揄<sup>やぶ</sup>されることもあるが、委員の皆さまには、熱心にきめ細やかな検討を行っていただいております。この場をお借りして日頃の活動に敬意と感謝を表したい。

以下、昨年度に検討を行い、理事会に答申した定款・諸規定の活動実績を挙げる。

・第1回(平成29年4月9日) ①定款改正案②社会活動に関

する表彰規程③分科会設置規程および運用に関する規程④財産管理規程⑤会議室および講義室使用規程⑥無料相談所運営規程

・第2回(平成29年5月21日) ⑦公印取り扱い規程⑧表彰規程⑨会則管理規程⑩監事監査規程⑪共催・後援規程

・第3回(平成29年6月4日) ⑫学術大会運営規程および細則⑬共催・後援規程(再)

・第4回(平成29年7月1日) ⑭表彰規程(再)⑮公印取り扱い規程(再)⑯会議室および講義室使用規程(再)

・第5回(平成29年9月9日) ⑰学術大会運営規程(再)⑱共催・後援規程(再)

・第6回(平成29年11月19日) ⑲放射線取扱主任者業務運営規程⑳公印取り扱い規程(再)

・第7回(平成30年2月17日) ㉑認定診療放射線技師規程㉒会費納入規程㉓認定資格制度に関する規程㉔臨床実習指導施設の登録に関する規程および細則

(文責：熊代正行)

## 診療報酬を通して



平素より、診療報酬に関する調査へのご協力ありがとうございます。

ちょうど平成30年度診療報酬改定検証調査のお願いをして皆さまからの回答を待ちつつ、集計・解析を考え身震い(身もだえ?)しているところです。

会員の皆さまは「診療報酬」に関してどのように考えていらっしゃいますか?

「診療報酬で保険点数が決まるんでしょ?」その通りです。私もそれだけしか思っていませんでした。ではなぜ、改正ごとに皆さまに調査をお願いし、要望書を作成・提出するのでしょうか。ただ点数が上がると給料も上がるのでは? というわけではなさそうです。

診療報酬とは、保険医療機関・保険薬局が保険医療サービスの対価として受け取る報酬であり、個々の診療行為の価格を定めること、保険診療の範囲・内容を定めることにより医療サービスの質・量に影響します。また診療報酬には一定の基準を満たした医療機関のみが診療報酬の加点を受けられる「施設基準」というものがあります。例えば画像診断管理加算など、いろいろな要件を満たすことで大きな加点が得られます。ちなみに画像診断管理加算3が適応されると、1病院で年間に1億円前後の

お金が加算されるそうです。

この画像診断管理加算3で、線量管理体制、被ばく線量の記録、撮影プロトコル・被ばく線量管理、CT装置の品質管理、線量調査への参加とありますが、実際に行っているのはほとんどの施設で診療放射線技師です。それなのに「医師」の配置しか記されていないのです。今までも被ばく管理・医療安全などにおける診療放射線技師の配置などについて何度も要望しておりますが通らないのはなぜでしょう…。それは、診療放射線技師が撮影以外でどのような業務を行っているのかが見えてきていないからです。それを可視化するために要望書と検証調査を基にした資料を厚生労働省に提出し説明致します。これらの検証調査の回答数は千件以上でエビデンスが得られるといわれます。

また内容を見ても、例えば被ばく管理などは、診療放射線技師としてアピールできるほどの結果が出ていないのが実情です。これからは要望書を作成するだけでなく、実証調査を基に厚生労働省や社会に対してアピールするには何が足りないのか、何を充足していけばよいのかということフィードバックしていきたいと思っております。またそれは、今まで技師会が啓発・活動したことを裏付けるものでもあります。

(文責：藤井雅代)

INFORMATION

## 診療放射線技師のための フレッシューズセミナーのお知らせ

プログラムは、エチケットマナー・医療安全・感染対策・気管支解剖・胸部撮影基礎(都道府県により違いあり)など、現場ですぐ役立つ知識です。会員・非会員を問いません。

日程と会場については変更される可能性がありますので、詳細は、都道府県技師会までお問い合わせください。

### ■フレッシューズセミナー開催予定:

島根	8月11日(土・祝)	えだクリニック整形外科リハビリテーション科 PICTORU いずも画像診断室 2階 休憩室	神奈川	8月26日(日)	国際親善総合病院 2階 講堂
大分	8月25日(土)	大分記念病院	愛媛	8月26日(日)	愛媛大学医学部 本館 基礎第二講義室
広島	8月26日(日)	JR広島病院 3階 大会議室			

INFORMATION

## 8月・9月の講習会などスケジュールのご案内

■ Ai症例報告会:	東京	8月25日(土)
■ 放射線機器管理地域研修会:	兵庫	9月16日(日)
■ 3Dハンズオンセミナー:	山口	9月21日(金)
■ 放射線サーベイ検査実習:	山口	9月21日(金)
■ 撮影補助具作成セミナー:	山口	9月22日(土)

INFORMATION

## ホームページ閲覧のお願い

「業務拡大に伴う統一講習会」および「診療放射線技師基礎技術講習」の開催日程につきましては、ホームページで随時更新しておりますので、そちらをご参照ください。

- 「業務拡大に伴う統一講習会」開催日程:  
[www.jart.jp/activity/lifelong\\_study/schedule.html](http://www.jart.jp/activity/lifelong_study/schedule.html)
- 「診療放射線技師基礎技術講習」開催日程:  
[www.jart.jp/activity/lifelong\\_study/ib0rgt0000004api.html](http://www.jart.jp/activity/lifelong_study/ib0rgt0000004api.html)



業務拡大に伴う  
統一講習会



診療放射線技師  
基礎技術講習

INFORMATION

## JART求人広告掲載について

会誌に掲載する診療放射線技師募集の求人広告を随時受け付けております。申込書ならびに募集要項につきましては、本会ホームページ(各種様式→その他)よりダウンロードしてご確認ください。

なお、掲載月の前月5日が掲載申し込みの締め切りとなっております。

INFORMATION

## 事務所からのお知らせ

職員の福利厚生・健康増進を図るため、本会事務所は8月13日(月)、14日(火)、15日(水)の3日間、業務を完全にお休み致します。

会員の皆さまにはご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

事務所  
案内

執務時間: 月曜日から金曜日の午前9時30分より午後5時30分まで。  
ただし、土曜、日曜、休日、祝日、創立記念日(7月13日)および年末年始(12月29日~1月3日)は執務致しません。